

平成 29 年度グローバルスチューデント育成事業

青森県立三戸高等学校

- 1 実施日時 平成 29 年 6 月 8 日 (木) ~平成 30 年 2 月 9 日 (金)
- 2 場 所 第 2 多目的室および情報処理室
- 3 参加者 2 年ビジネスマネジメントコース (BMC) 選択者 計 11 名
3 年ビジネスマネジメントコース (BMC) 選択者 計 20 名
- 4 目的等 「グローバルスチューデント育成事業」について
学校教育課主管。国際的に活躍する社会人や、各分野における研究者を講師に迎え、高校生に対して、最新の経済や医療、グローバル社会で求められる資質とは何か等についての講演会を実施する。「グローバル人財」としての意欲ある生徒に対して、さらにその向上を図るとともに、将来に向けての志の育成を図る。
- 5 講 師 株式会社 Office KOMATSU プロデューサー 小 松 利 昭 氏

6 指導内容

第 1 回 平成 29 年 6 月 8 日 (木) ~9 日 (金)

2 年生 (11 名) はマインドマップの基礎的な内容から作成方法、作成したマインドマップから読み取れるものや得られるものを習得させ、マインドマップのメリットについて学んだ。
3 年生 (20 名) は、ビジネスプランニングについて学んだ。4 月に作成したビジネスモデルキャンバスを確認した後、7 月のチャレンジショップに向けての工夫、アイデアなどについて構築した。

第 2 回 平成 29 年 7 月 6 日 (木) ~7 日 (金)

2 年生の 3 班が、エジプトの「サボテンサイダー」(仮想) の情報のないものをプロデュースさせビジネスプランを作成した。3 年生 5 班は 7 月 28 日から 3 日間実施するチャレンジショップの資金調達のためのプレゼンテーションを、青森県信用組合三戸支店 2 名、町教育長、町議員 4 名、商工会スタンプ会 2 名を招き実施し専門家の審査を体験した。

第 3 回 平成 29 年 9 月 1 日 (金)

2 年生は来年度のチャレンジショップにむけ意見交換を行い、パシリテーターを設けビジネスに必要なことをまとめた。3 年生は第 1 回チャレンジショップの振り返りを行い、第 2 回 10 月 13 日から 3 日間実施する第 2 回チャレンジショップの準備として、5 つの班が次の事業内容について計画を始めた。

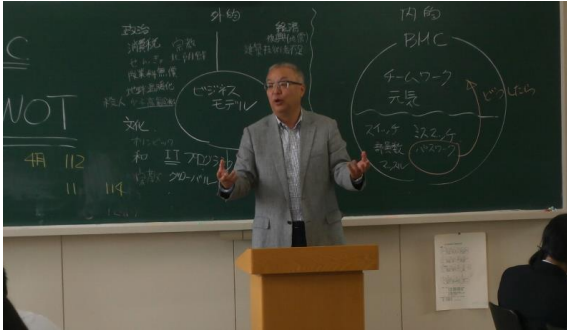
第 4 回 平成 29 年 9 月 21 日 (木) ~22 日 (金)

2 年生は、来年 7 月予定のチャレンジショップの 41 個カテゴリーを確認させた。ビジネスモデルキャンバス使用しグループごとに全体発表を行った。
3 年生は第 2 回チャレンジショップと 2 年間の学びの振り返り、ビジネスプラン発表会に向けて各自の構想を説明し助言を受けた。

第 5 回 平成 30 年 2 月 8 日 (木) ~9 日 (金)

2 年生はチャレンジショップにむけて「手作り商品」の原価計算を行わせ、費用面などを中心にメリット、デメリットを考えさせた。3 年生はクラス発表で選ばれた代表者 6 名が、2 年 BMC と来賓を迎え昨年に続く「第 4 回高校生が考えるビジネスプラン発表会」を実施した。

(2年ビジネスプラン学習)



(3年マインドマップ作成学習)



第1回チャレンジショップにむけて (融資についてのプレゼン指導)



(3年第1回チャレンジショップの様子)



(3年生第2回チャレンジショップの風景)



高校生が考えるビジネスプラン発表会の風景

